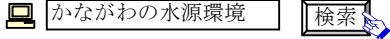


コミュニケーションチームによる県ホームページに関する  
検証結果の報告(11. 27)に対する対応状況表

番号	項目	検証結果内容	主な対応
1	情報へのアクセス	神奈川県HPのトップページから、「かながわの水源地環境の保全・再生をめざして」にアクセスするのが困難である。(必ずしも「かながわの水源地環境の保全・再生をめざして」のキーワードで検索するとは限らない。神奈川県HPの検索ツールではアクセスできない、分類が分かりづらいという階層が深い等。)	神奈川県HPのトップページからの対応は困難ですが、外部からすぐにこのページが検索できるように広報等に当たっては、直接このページにアクセスが可能なキーワードとして「かながわの水源地環境 検索 マーク」をできるだけ記載するように改善を図りました。 
2		「かながわの水源地環境の保全・再生をめざして」自体のサイトマップがないために、全体構成が読み取りにくい。	サイトマップを作成し、3月16日に掲載いたしました。
3		特別対策事業等で実施市町村、市民事業に関するNPO法人等のHPへのリンクがない。	水源地環境保全・再生施策の市町村事業については、事業ごとの進捗状況や実施箇所をHP上に記載し、併せて、市町村ごとに全体の特別対策事業を記載しております。市町村の関連HPがある場合は、その画面において、リンク設定を行っていきます。 また、市民事業の支援を行っている市民団体等につきましては、新しくコーナーを設けて、その事業の情報を提供し、リンク設定を行っていきます。
4		「かながわの水源地環境の保全・再生をめざして」が「水資源の開発」と関連付けられていない。「水資源の開発」では、渇水が強調されていて、水質問題の象徴的なキーワードであるアオコ対策等、課題解決の基本フレームが明示されていない。	水源地環境保全・再生施策の基本フレームについては「かながわ水源地環境保全・再生施策大綱」に定めておりますが、その概要の画面から、水源地開発の画面へリンクを張るとともに、水資源の開発の画面からも、水源地環境保全施策の画面にリンクを張るように修正し、3月16日に掲載いたしました。
5		「かながわの水源地環境の保全・再生をめざして」からリンクされている「環境(審議会・協議会等)」の中に、「施策調査専門委員会」「市民事業等審査専門委員会」が入っていない。	「環境(審議会・協議会等)」の中に専門委員会を位置づけ、3月17日に掲載いたしました。
6		ホームページ画面上での名称の統一性、フォントの色・サイズ等を工夫してほしい。例えば、「特別対策事業」に関する左側ボックスの「特別対策事業トップ」は、メインページにあわせて「特別対策事業の紹介」で統一すること。左側ボックスの箇条書きレベルが、トップとサブの区別が付きにくいので、フォントの色またはサイズを変えること。	メインページにあわせて「特別対策事業の紹介」に修正し、3月16日に掲載いたしました。「箇条書き部分」は、県庁統一様式のため、フォント等を修正することはできません。

コミュニケーションチームによる県ホームページに関する  
検証結果の報告（11. 27）に対する対応状況表

番号	項目	検証結果内容	主な対応
7	情報内容（特別対策事業）	現在の地図情報では小流域ごとの把握ができない。	12月に作成しました水源環境保全・再生施策事業実施箇所図において、流域も地図上に落として、総合的に俯瞰できるように工夫しました。 HPへの掲載は、この地図をPDF化して、3月16日掲載いたしました。また、3月中に県の共通のGISに実施箇所の掲載を行いますので、今後は、小流域の区域界をGIS上に掲載していくことも検討します。
8		地図情報は、注目している市町村別に部分拡大の工夫をしてほしい。	市町村別の拡大画像は提供済みです。 また、県の共通のGISに記載し、3月中に掲載いたします。
9		技術的な情報と効果に関する資料提供が行われていない。例えば、河川浄化の技術評価資料等が、県の調査研究機関で提供されていれば、リンクしてもよいのではないかと。	現在、水質浄化の技術評価資料を一括して提供している機関はありません。 今後、水質のモニタリング結果等を蓄積していく過程で、どのような技術情報が提供できるか検討してまいります。
10		年度ごとに簡潔に言えばどのような進行状況にあるか、が説明されていると事業全体の透明度が高まる。少なくとも「調査・設計の段階か、事業実施の段階か」ぐらいは分かるようにしてほしい。	事業ごとの進行状況や市町村別の事業実施状況については、9月17日に掲載いたしました。
11		評価の基礎となる単年度ごとの予算・計画に対する実績が記載されていない。目標の何%実施済みとか完工目標がいつまでとか書かれていないので、進捗状況が把握しづらい。	事業ごとの進行状況や市町村別の事業実施状況については、9月17日に掲載しました。 また、現在、検討いただいている点検結果において、記載されますので、その結果を公表し、HP上にも掲載いたします。
12		新たに発生した課題や実績が低調な場合のしかるべき理由が記載されていない。	現在、検討いただいている点検結果において、記載されますので、その結果を公表し、HP上にも掲載いたします。
13		事業執行に対する評価がない。事業の具体的な内容・問題点、事業の特質による各事業間の執行率の表れ方の相違等が不明である。	
14		資金重点投下の個別内容の公開がない。どのようなことにお金がかかるかを分かりやすく示してほしい。例えば、用地買収、作業実施、工具・機械の購入、調査、研究開発等。	事業ごと、市町村ごとの予算や決算の状況については、9月17日に掲載しましたが、市町村交付金や工事費の内訳など事業費の性格に応じた分類は行っておりません。今後、特徴ある事業費などの場合は、特記事項などで、記載を検討してまいります。
15		県の直轄事業か市町村に対する補助事業かの区別を明確にしておくこと。	各ページのタイトル部分を事業の区別が分かるように記載を訂正し、3月16日に掲載いたしました。
16		特別対策事業と特別対策事業以外で行われている類似事業との関連性が解かりづらい。重複している部分については集約・統合の検討が必要である。他の課・公社で行われている「水源の森林づくりの推進」「神奈川みどり計画」「県民参加の森林づくり活動」と類似するところがあり、区別しにくい。	水源環境保全・再生施策の施策体系については、「かながわ水源環境保全・再生施策大綱」に定めておりますが、事業の進捗状況等を提供する画面においても、全体像が分かるような工夫を検討します。

コミュニケーションチームによる県ホームページに関する  
検証結果の報告（11. 27）に対する対応状況表

番号	項目	検証結果内容	主な対応
17	情報内容 (県民会議)	市民事業支援制度の募集・決定・実施・報告などの全体スケジュールがないため、アピール度が低くなっている。また、「今年度の募集は終了しました。次年度募集予定は〇月ごろです」などと予定を明示しておくことなどの工夫がほしい。当制度が誕生して間もないので、継続的に行っていることを周知する。	市民事業の募集等については、年間を通じて、状況が分かるように記載を訂正し、11月20日に掲載いたしました。 また、市民団体のネットワークの形成を図るなどのねらいから、市民事業に関する新たなコーナーを作成し、3月中に掲載いたします。
18		市民事業はH20年度開始の事業なので、1年経過したときの成果報告を期待したい。	補助を受けている市民団体の事業報告会は、3月8日(日) 県央地域県政総合センター分庁舎にて、公開で行いました。この報告会の開催は、事前にHPやチラシ等で周知しています。 今年度の事業成果は、各団体の事業実績書が提出され、補助金の清算が終わった段階で、取りまとめてHP上に掲載する予定です。
19		施策調査専門委員会の役割機能の中に、「施策の実施状況・評価等に関する県民への情報提供に関すること」が記載されているので、何らかの方法を工夫して周知し、「しずくちゃん便り」でも取り上げてほしい。	事業ごとの進行状況や市町村別の事業実施状況については、9月17日に掲載いたしました。 また、現在、検討いただいている点検結果を公表することで、評価も含めて情報提供が図られるものと考えます。 施策調査専門委員会については、開催予告を含め、会議の都度、議事内容を公開しております。 「しずくちゃん便り」への掲載は、県民会議で議論いただくものと考えます。掲載が決定すれば、平成21年度においても対応いたします。
20		「しずくちゃん便り」各号の見出し、事業内容と実施場所（市町村）をPDFを開かなくても分かるようにしてほしい。	各号の見出しを記載し、11月20日に掲載いたしました。
21		「しずくちゃん便り」の主な配布場所を示してほしい。	主な配布場所を記載し、11月20日に掲載いたしました。
22		神奈川県の水源地でもある山梨県側の水源地・水質等の情報提供をしてほしい。今後のことにもなるだろうが。	山梨県と共同で森林の状況等の調査を行っており、昨年度の結果は9月17日に、今年度の結果についても3月中にはHP上にも掲載します。